かわらばん ほっと

2019-8　Vol.83

第７０回通常総会（令和元年５月２７日）

目　　次

変化の大きな時代に向かって（理事長、専務理事、新任退任常務理事）……２

新役員紹介（役員からのメッセージ）……４

青年部視察旅行報告（西　健一青年部長）……８

「ほっとクラブ」（第６１回～第６２回）の活動報告 ……１０

「組合員訪問」（㈱鈴木精機代表取締役社長・鈴木信孝さん）……１２

「ほっと NEWS」……１４

「ご案内」（工場見学会）……１６

変化の大きな時代に向かって

理事長　小林　靖典　（㈱小林製作所　代表取締役社長）

思い起こせば 20 世紀の終わりには 2000 年に IT 革命が始まり、2010 年には終わると言われていました。しかし、実際は 2000 年から 2019 年までは IT インフラの整備の時代だったように思えます。これからの時代は IT 技術を本格的に活用する時代に入りましたが、それは本当の IT 革命の時代と呼べるのではないでしょうか。

革命とは人々の生活スタイルが変わってしまう事です。バスに乗っても若い人からお年寄りまでがスマホを利用している時代なので、現場第一主義の工場の中でもスマホを活用できないかと当社では考えています。

ところで、近年は政府が色々な改革を行っていますが、それらは中小零細企業にとって逆風のものも多いように思います。規模が小さいからこそ実現できていたきめ細かなサービスや技術が、大きい規模になれば更に効率化されると思っているようです。私たちが培ってきたもの自体が否定され、是正されていく時代に入ってしまいました。しかし、これらも時代の変化と捉えて受け入れるしかないのかもしれません。

景気の循環から言っても、近々いろいろな試練が訪れるのではないかと思われます。そんな時は「ほっとクラブ」に参加していただき、皆さんと色々語り合い、新たな気持ちとなって会社経営に役立てていただければと願っています。

専務理事　米澤　卓也　（暁化学工業㈱　代表取締役社長）

参議院選挙は与党の勝利ながらも改憲に必要な議席は与えないという結果でした。各党の政策論争も深い議論にはなりませんでした。米中の覇権争い、日韓関係の泥沼化、英国の合意なき離脱、ホルムズ海峡の問題、消費税の増税など経済に大きな影響を与える問題山積のなか、しっかりとした政治判断をしていって欲しいと願うばかりです。

一方、中小零細企業の集まりであるわれわれ北陸鉄工協同組合のメンバーは平成の時代、バブル崩壊やリーマンショック、東日本大震災といった中を生き抜きここ数年の好景気でやっと一息ついたところだと思います。しかしながら今後の経済情勢は極めて厳しく特色のある企業でなければ生き抜いていけないように思います。

ここ 5 年ほどの間に私のよく知っている経営者が 4 人 M&A に応じています。銀行主導のケース、後継者問題のケース、そのまま経営に参画している人、引退して悠々自適の人、様々な形態がありますがそこに踏み切った想いは企業の存続、従業員の雇用の確保ということは共通しているように感じます。それはひとつの見識だと思いますが日本の産業構造の特色は多彩な中小零細企業が活躍していることです。われわれ組合員は今後とも手を携えあって中小零細企業の灯を灯し続けていきたいと思います。

退任ご挨拶　前常務理事　山本利也　（㈱サンエー精機　取締役会長）

北陸鉄工協同組合常務理事の退任に当り一言ご挨拶を申し上げます。私が北陸鉄工協同組合に加盟したのは青年部の時代でした。その間に多くの人との出会いがあり、そして交流ができ、また情報と知恵を取得し自分を成長させる事ができました。これは北陸鉄工協同組合と組合員皆様のおかげと厚く御礼申し上げます。

また今年の 4 月に息子との事業承継を無事に終え、これを機に常務理事を退任させて頂きました。長期にわたり組合の皆様にご指導いただいた事に深く感謝致します。

弊社は創業 47 年となりその間多少の不況があったにせよ、安定した受注と技術力の向上に繋げられてきました。それは石川県が中部地区の中にあり、中部地区には日本を代表する企業、自動車産業、航空機産業、そして工作機メーカー等、取引先として大変恵まれた地域だからと考えます。そんな中部地域で磨かれた石川県のものづくり技術力は全国でもトップクラスだと思います。

最後になりましたが、皆様のさらなるご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。今まで、本当にありがとうございました。

新任ご挨拶　新常務理事　金森和治　（㈱金森合金　代表取締役）

この度１００年を超える歴史ある北陸鉄工協同組合の常務理事を拝命しました。先人が築き上げた活力ある組合を次の１００年に向けて微力ではありますが、お手伝い出来る事を光栄に思います。

私事になりますが、今年高齢者世代に入りました。一番の悩みは会社の後継者問題でした。組合員の皆様も私と同じく事業承継に悩んでいるところもあると思います。現在５年計画で後継者を育成中です。どういう方向に向けて企業を進めて行くか、お互いに研鑽中で、新規事業を立ち上げ計画･実行進行中です。

いかにやる気を出させ企業の力を集中し底上げすることが大事です。こういう進行形の物が組合に活用出来るところがあれば幸いです。

最後になりますが、理事も若返り一緒に組合を盛り上げ、組合員と共に成長し発展出来る様に頑張りたいと思います。今後とも宜しくお願いします。

新役員紹介

（理事以下は五十音順）

	理事長　　小林靖典　（株式会社小林製作所・代表取締役社長） 会社では趣味のパソコンのソフト作りで、社長だからできるソフトをまだまだ現役で作っています。現在は予定作成ソフトを運用させています。組合では新たな役員も加わり、役員会の皆様と一緒に北陸鉄工協同組合員の益々の発展を願いながら頑張って参ります。
	専務理事　米澤卓也　（暁化学工業株式会社・代表取締役社長） 組合財政のありかたも理事会、事務局のご苦労で概ね道筋が付きました。今後は各種事業に参加していただいた方々が自由闊達に発信、受信できるような雰囲気を皆さんと協力して作っていければと思います。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。
	常務理事　小林輝興彦（株式会社小林太郎鉄工所・代表取締役社長） 常務理事を引続き努めさせて頂きます。昨年度の昭和町の跡地の利用について色々な諸問題を考えさせて頂き大変勉強に成りました。 これからも、理事長はじめ、役員の皆さまと共に、邁進して行きたいと思います。
	常務理事　金森和治　（株式会社金森合金・代表取締役） 今期より常務理事の大役を務めることになり、100 年の重みを感じています。次の 100 年に向けて微力ではありますが、北陸鉄工協同組合の活性化の礎となりますように精一杯頑張りたいと思います。宜しくお願いいたします。
	常務理事　小池田康秀　（株式会社北都鉄工・代表取締役社長） 引き続き常務理事を務めます小池田です。小林理事長、米沢専務理事をお支えしてこれまで以上に活気ある組合を目指していきたいと思います。これからも当組合を通じて活発な交流をはかり、組合員の皆さんのお役に立てるように頑張ります。どうか宜しくお願いします。
	理事　明石隆史　（株式会社明石合銅・専務取締役） 今回、2 期目の理事を拝命させて頂くことになりました。微力ながら、組合並びに会員企業の皆様の発展に貢献出来る様、務めさせて頂きますので、よろしくお願い致します。
	理事　岡田　等　（オカダ合金株式会社・代表取締役社長） 目まぐるしく変化する世界情勢や労働環境に我々中小企業経営も振り回されがちなこの頃ですが、ほっとクラブ等活発な情報交換がなされる当組合こそ、現代におけるあるべき組織の姿の様に思えます。今期もよろしくお願いいたします。

	理事　木地治三郎　（株式会社木地リード・代表取締役社長） 前期２年の任期に引き続き理事に再任いたします。 これまで以上に組合員の皆様のお役に立てるよう、努力致しますので宜しくご指導の程お願い致します。
	理事　黒川真一郎　（黒川工業株式会社・代表取締役社長） 「北陸鉄工、いいね！」とか「北陸鉄工おもしろいじ！」とか、組合員の方々に思っていただけるように役職を務めて参りたいと思っております。 ご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。
	理事　鈴木信孝　（株式会社鈴木精機・代表取締役社長） 引き続き理事を拝命することになりました鈴木です。２期目となりますが業界を取り巻く環境は常に変化しています。その変化に対応できるよう組合員の皆様と共に努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。
	理事　高林秀樹　（株式会社高林製作所・代表取締役社長） 前期に引き続き、理事を務めさせていただくこととなりました高林です。微力ではありますが組合及び皆様のお役に立てるように、前期以上に努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いします。
	理事　竹田　悟　（株式会社竹田栄鉄工・代表取締役社長） この度、理事を務めさせていただくことになりました。私は、青年部で15年間先輩諸氏より多くの指導を頂きました。これからはその経験を活かし、微力ではありますが組合及び組合員のお役に立てる様、精一杯努力してまいりますのでよろしくお願い致します。
	理事　西村明広　（株式会社ニシムラジグ・代表取締役社長） 引き続き理事に再任され、身の引き締まる思いです。微力ながら組合の発展に貢献してまいります。これからもよろしくお願い申し上げます。
	理事　前川　要　（富士精機株式会社・取締役工場長） 引き続き理事を拝命いたしました。組合員の皆様の発展に少しでも寄与できるよう、組合の活動をさらにパワーアップさせることに尽力してまいります。今後ともご指導宜しくお願いいたします。

	理事　松井孝憲　（株式会社松井製作所・代表取締役社長） 引続き理事の大役を拝命し、１００年の歴史と伝統ある当組合のさらなる発展に微力ながら頑張る所存であります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。
	理事　宮崎克洋　（加賀電化工業株式会社・代表取締役社長） アメリカと中国の経済摩擦、イギリスの EU 離脱、そして少子高齢化など日本の「ものづくり」業界は混沌としておりますが、先人が残してくれた「ものづくり」への情熱を礎に当組合はもとより日本の「ものづくり」業界を発展させるべく精いっぱい取り組んでまいります。
	理事　森　浩明　（株式会社森工業・代表取締役社長） 今期から理事を務めさせて頂く事に成りました森です。宜しくお願い致します。小林理事長の元、役員の皆様と協力し北陸鉄工協同組合、組合員皆様の発展の為に少しでもお役になれるよう努めたいと思いまので、どうぞ宜しくお願い致します。
	理事　来丸秀俊　（北陸プレス工業株式会社・代表取締役社長） ものづくりの環境が目まぐるしく変化している今、理事として最後の２年間を通じて、北陸鉄工協同組合の発展に微力ではありますが寄与していきまので、宜しくお願い致します。

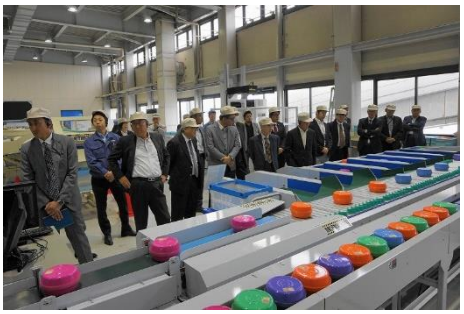
	監事　塩谷栄治　（石川可鍛製鉄株式会社・代表取締役社長） 引き続き監事を仰せつかりました。 微力ではございますが、今後とも宜しくお願い致します。
	監事　多川裕満　（株式会社多川製作所・代表取締役社長） 組合員の皆様が組合活動を通じて活発な交流をし、事業の発展に繋がるよう微力ではございますが務めさせて頂きます。 よろしくお願いいたします。
	監事　吉田陽平　（株式会社吉田機械・代表取締役社長） 本組合活動で皆様と話し合う機会が多いと思います。その中で今まで通り意見を吸収し、自身の成長につなげていきます。また、これからは、私からも意見を発信していく姿勢が重要かと思います。宜しくお願い致します。

組合のおもな活動

北陸鉄工協同組合では、会員の皆さんの技術の向上や会員相互のコミュニケーションを支援するための、さまざまな活動を行っています。

講演会・研修会・見学会

会員の研修活動の一環として、先進的な工場等の見学会を実施しています。見学会の後は懇親会を開催し、参加した皆さんの交流を図っています。

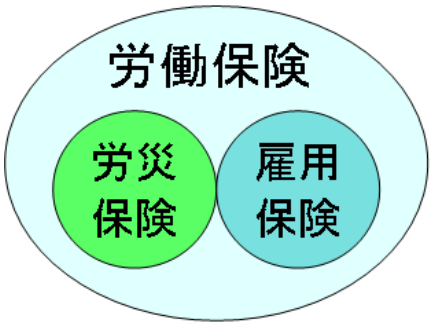


ほっとクラブ

会員の皆さんの交流と技術の向上を図るため、「ほっとクラブ」という勉強会を開催。新しい知識を吸収しようと、皆さん熱心に学んでいます。

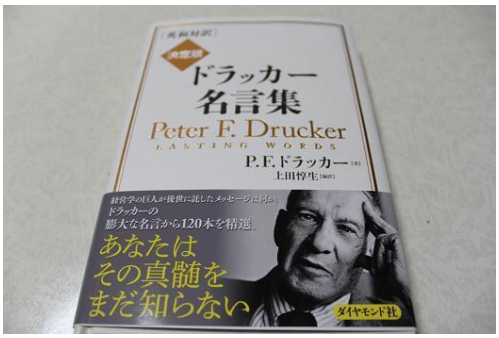
事務委託事業

労働保険料の申告や雇用保険の加入・脱退手続きなどの労働保険事務はいろいろと手続きが大変。組合では、会員企業の皆様の事務負担を少なくするため、「労働保険事務組合」として、会員企業に代わって労働保険事務も行っています。



資料の整備・情報提供

組合ではメーリングリストやホームページを活用して、会員企業の皆様に役立つ情報を提供しています。
また、事務局内に「ドラッカー文庫」を設置して書籍の貸し出し等も行っています。



青年部視察旅行のご報告

青年部部長　西　健一　（旭電機設備工業㈱　代表取締役）

平成３０年度末、夢にまで見た超自動化工場ファナック本社工場の見学に行ってきました。『すごい！』の一言に尽きますが『配線は手作業で行なっています』と看板に書いてあるのを見て、現実を突きつけられました。弊社は制御盤設計・製作と電装工事を生業としているのですが、制御盤の配線の自動化ってやっぱり無理・・・

しかし加賀電化工業の宮崎社長様に、『ロボットに取って変わることできない自分の仕事に誇りを持て！』と言われてなんだか嬉しく思いました。

ファナックの系譜とファナックイエローの謎ですが、富士電機→富士通からの分社化でファナックが誕生！ 富士通の１部門時代の稟議書の色が黄色でその色をコーポレートカラーとしたとのこと！(今はもうないFUJITSU TENの１部門時代の稟議書は水色だったとのこと）色分によって一目でどこの部門の稟議書か分かるようにと、昔から可視化を意識されていたかと所感です。

制御盤屋にとっては少々取り扱いにくいファナック製品ですが、今回の見学で理由を納得しました。世界中に供給されているファナック製品、灼熱炎天下や氷点下での過酷な環境に耐えるように、また輸送中の振動などに耐えられるよう20Gを掛けたりと、どんな状況でも安全に使用できることを目指しているとのことでした。

参加されたみなさんは工場見学中に積極的に質問をされていたので、各社様の今後の設備投資の参考になったと思われます。『厳密』と『透明』・・・ファナック殿の創業以来の経営理念、そして『壊れない・壊れる前に知らせる・壊れてもすぐ直せる』という自社の製品に絶対的な自信を持っている今回のファナック殿の工場見学では大いなる気づきと学びを頂きました。このような機会を頂きました理事長をはじめとした会員の皆様、そして事務局のみなさまに感謝申し上げます。

平成30年度北陸鉄工協同組合

青年部視察旅行

平成31年3月15日（金）、16日（土）
【訪問先】ファナック株式会社（山梨県）
【参加者】１４名

青年部のメンバー

	氏　名	企　業　名	所　在　地
1	明石　隆史	㈱明石合銅	白山市横江町1484
2	荒井　英夫	㈱アライプレス工業	金沢市示野町リ63
3	泉　雅夫	㈱泉鐵工所	金沢市観音堂町ホ12-2
4	出井　治雄	イヅイ工業㈱	金沢市松村1-227
5	角　槙悟	マシンツールサービス㈱	野々市市矢作2丁目83-1
6	梶　司郎	㈱梶製作所	かほく市高松ノ19
7	金田　和也	㈱金田鉄工所	白山市福留町292
8	川原龍之介	㈱BBS金明	白山市旭丘4丁目12番地
9	北　健一	㈱北製作所	金沢市北町乙14-1
10	木村　光紀	㈱ヒカリエス	白山市日御子町ホ7-115
11	木村　吉孝	㈱木村精工	金沢市示野町西64番地
12	越田　秀一	㈱サンキ工業	金沢市粟崎町5丁目20
13	小林　靖弘	㈱小林製作所	白山市水島町429-17
14	塩谷　栄治	石川可鍛製鉄㈱	かほく市宇気い9
15	炭　茂樹	㈱炭鉄工所	金沢市東蚊爪1丁目27-5
16	高林　秀樹	㈱高林製作所	金沢市金市町ニ25
17	多川　裕満	㈱多川製作所	かほく市横山レ100-1
18	茶谷　英成	㈲茶谷鉄工所	白山市旭丘3丁目7
19	中川幾美子	㈱中川鉄工所	白山市倉部町2024
20	中農　富貴	㈱有川製作所	金沢市北安江1丁目8番3号

	氏　名	企　業　名	所　在　地
21	西　健一	旭電機設備工業㈱	かほく市遠塚イ-61-8番地
22	西尾　尊	油野鉄工㈱	白山市横江町1726-50
23	橋　俊之	㈱清水金属	白山市横江町1503-5
24	馬田　淳	㈲ウマダ工作	白山市宮永新町404
25	林　宏次郎	㈲林工業	金沢市南森本町ホ55番地1
26	本保　順士	㈱本保熔接	金沢市福増町北835-1
27	前川　要	富士精機㈱	金沢市いなほ1丁目11
28	松井　宏樹	㈱松井製作所	白山市旭丘4丁目2
29	道下　雅夫	サンセイ工業㈱	金沢市打木町東1319番地
30	美本　卓弘	㈱ミモト	白山市旭丘1丁目13
31	宮崎　克洋	加賀電化工業㈱	金沢市増泉4丁目7番20号
32	宮丸　充	宮丸精密金型㈱	金沢市東蚊爪町1-31
33	村谷　朋宣	㈱村谷機械製作所	金沢市東蚊爪町1丁目32
34	森田　義明	㈱MORITA MTC	白山市横江町1859-8
35	安島　勲	㈱ヤスジマ	白山市矢頃島町1001-1
36	山崎　英紀	㈱山崎伝商	金沢市進和町8
37	山下　達也	㈲山下製作所	白山市部入道町へ37-1
38	吉田　陽平	㈱吉田機械	白山市乾町250
39	佳山　直也	㈱ヨシダセイコー	河北郡津幡町字旭山8番地
40	米沢　剛	暁化学工業㈱	金沢市打木町東1401

ほっとクラブ

北陸鉄工協同組合の大切な活動の一つは人材育成。そのために組合では『ほっとクラブ』という勉強会を開催しています。『ほっとクラブ』では、参加された皆さんがグループワークなどで学び合うスタイルを取り入れ、いろんな会社の皆さんが刺激を受け合う場になっています。

第６１回（平成３１年2月２７日）

【ゲスト講師】（株）鈴木精機　代表取締役　鈴木信孝　氏
【パネリスト】
　鈴木信孝氏（鈴木精機）、西 健一氏（旭電機設備工業）
　中川幾美子氏（中川鉄工所）、米澤　剛氏（暁化学工業）

平成３０年度の締めくくりとなる第６１回『ほっとクラブ』が、当組合理事で（株）鈴木精機代表取締役の鈴木信孝さんをゲスト講師にお迎えして開催されました。

今回は特別編として、第１部で外国人材の受け入れの現場からのご報告をいただき、第２部では青年部勇士３名を加えてのパネルディスカッション。そして第３部では、参加者全員による情報・意見交換という形での実施でした。

第６２回（令和元年６月２０日）

【パネリスト】

旭電機設備工業(株)	代表取締役	西　健一　氏
	組立グループ	國本真生　氏
㈱明石合銅	専務取締役	明石隆史　氏
	加工３課長	本多克友　氏

令和最初の第 62 回「ほっとくらぶ」では、ここ数年、社会的に話題となっている「働き方改革」というテーマについて、中小企業の経営者とその従業員という異なる立場から、パネルディスカッション形式で意見交換をしていただきました。

今回パネリストとして意見交換をしていただいたのは旭電機設備工業（株）から西健一社長と女性社員の國本真生さん。さらに（株）明石合銅から明石隆史専務と現場リーダーの本多克友さんの、それぞれ経営者・従業員ペアです。

当日はお互い異なる立場のディスカッションでしたが、かなり突っ込んだ本音（？）も飛び出し、会場はハラハラドキドキ・・・事後のアンケートでも「具体的に踏み込んだお話が聞けてとても勉強になりましたし、共感する部分も多くありました。」といった声が多く寄せられました。

実施後アンケートより

・有意義なものになりました。業界や立場によって、考え方が異なるので違う角度の意見が聞けて勉強になった。
・皆さんも自分と同じ考え、思いなんだと思いました。特に多かった意見が経営者へ自分の考えを伝えづらいとの内容でした。ここが改善されればもっと働き方改革が進むのかと感じました。
・様々な立場や業種の働き方改革について話を聞く事が出来て大変参考になりました。経営者が良いと思う事と一般社員が良いと思う事にズレがある事も多いと聞いたのでしっかりと職場の声を聞いてあげたいと思います。

組合員訪問

北陸鉄工協同組合には現在、105 社（ほかに賛助会員として高松機械工業㈱）の組合員企業があり、北陸のものづくりを支えるお仕事をしておられます。

その組合員企業の中から、今回は「第６１回ほっとクラブ」でゲスト講師を務めていただいた㈱鈴木精機の鈴木信孝社長を訪問、インタビューをさせていただきましたのでご紹介します。

※金沢市示野町の本社・工場

鈴木信孝社長へのインタビュー

（同社・社長室でのインタビュー）

平野：本日はどうぞよろしくお願いします。御社についてご紹介いただけますか？

鈴木：当社は金沢市示野にある従業員数 20 名の会社で、大型の機械加工を中心に、建設機械などのロボット溶接システムの制作をしています。

平野：御社はいつごろから、外国人材を受け入れてこられましたか？

鈴木：10 数年前から、中国から技能実習生を受け入れています。これまでに延べ 8 名、職種としては塗装を担当してもらっています。

平野：外国人材を受け入れるにあたって、どんなことに気を付けておられますか？

鈴木：言葉の壁がありますから、実習生にはまず、日本語を覚えてもらうように教育しています。やはり一人できますから、寂しい思いもしますし、なるべく寄り添うようにしてあげたいと思っています。

平野：北陸鉄工協同組合の皆さんにメッセージをお願いします。

鈴木：北陸鉄工協同組合の皆さんの会社でも、実習生を受け入れておられるところがたくさんあると思います。皆さんからもいろんなお話を聞かせていただいて、今後の参考にさせていただきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願いします。

平野：本日は、ありがとうございました。

鈴木社長に社屋・工場を案内していただきました。

【訪問先】株式会社鈴木精機　〒920-0059　金沢市示野町リ 82

ほっとNEWS

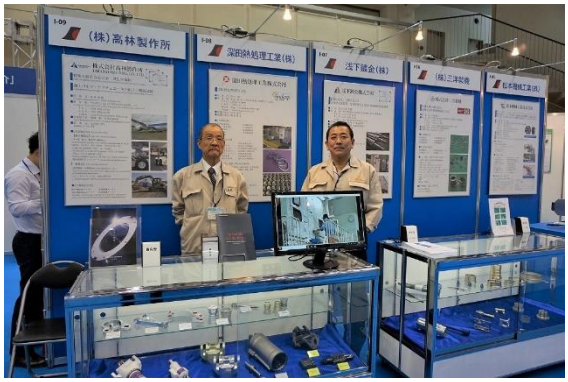
Ｒ１年度『ビジネス創造フェアいしかわ』＆『MEX 金沢』

令和元年５月 16 日（木）～5 月 18 日（土）

毎年恒例の「ビジネス創造フェアいしかわ」と「MEX 金沢」が今年も開催されました。私は初日、会場を見学させていただいたのですが、広い会場にはたくさんの来場者が・・・当組合の会員企業からも何社も出展しておられ、ブースを訪れる企業関係者はその高い技術に興味深げに見入っていました。

高専や工業高校をはじめ、いくつかの学校からも団体で生徒さんたちが見学に訪れていて、石川のものづくりの将来の明るさを感じた一日でした。

会員企業のブースの様子です。



【出展企業】（当組合関係分）

『ビジネス創造フェア』　富士精機㈱、㈱木村精工、㈱村谷機械製作所、㈱中川鉄工所、㈱小林製作所、㈱サンエー精機、オカダ合金㈱、深田熱処理工業㈱、㈱高林製作所

『ＭＥＸ金沢２０１９』　高松機械工業㈱、㈱ニシムラジグ、ホクショー商事㈱

工場見学会のご案内

（写真は昨年度見学先の日華化学）

令和元年度の工場見学会を、下記のとおり開催いたします。
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

日　時　：　令和元年１０月１６日（水）

見学会　：　【見学先】

①㈱アクトリー（白山市水澄町 375）　13：30～15：00

②ＥＩＺＯ㈱　（白山市下柏野町 153）　15：10～16：40

懇親会　：　金沢東急ホテル　２階「マレ・ドール」

（金沢市香林坊 2-1-1）18：30～20：30

※正式なご案内は後日改めてお送りいたします。

組合ウェブページのご案内

北陸鉄工協同組合では、組合と組合員の皆様に関するホットな情報をホームページに随時掲載しています。すてきな写真もいっぱい掲載していますよ！

ぜひ一度ご覧ください。

北陸鉄工協同組合　検索

～編集後記～

元号が平成から令和に変わり 3 カ月が過ぎました。日々の生活が大きく変わったわけではないですが、世の中良い方向に向かっていってほしいなあ。と思う今日この頃です。

7 月にも九州を中心に大雨があり「警戒レベル４や５」といった防災情報がありました。地球温暖化はますます進んでいるのでしょうか…

不安もありますが、事務局は前向きに皆様のお役に立てるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願い致します。（小林）

北陸鉄工協同組合

〒920-8203 石川県金沢市鞍月 2 丁目 3 番地
（石川県鉄工会館内）

TEL　076-267-1955／FAX　076-267-0720

Mail　hot@m2.spacelan.ne.jp